

冬の観光めぐり 『 小牧発祥 名古屋コーチンめぐりと火渡り神事 』



* 稲垣種鶏場 *

春日井市桃山町2丁目81番地
☎0568-81-6617

純系名古屋コーチンのヒヨコから精肉まで一貫生産販売をしています。果樹園地帯で一坪あたり10～15羽の薄飼い、飼育期間は140～160日とじっくりのびのびと育てているオスは1羽5キロ！とっても大きくかつこ良かったです。



* 旧玉置人工孵卵所 *

高松宮宣仁親王殿下が、昭和22年に養鶏技術の習得を目指す人々の激励と視察に訪問されました。記念碑には郷土史家の津田應助氏により「高松宮殿下御足跡之地」と記されています。名古屋コーチンの偉大さを実感できました!(^_^)!



* 名古屋コーチン発祥の地 *

小牧市池之内

尾張藩士の海部壮平は、明治6年東春日井郡池林村池之内（現在の小牧市池之内）に雑貨店「よろずや」を営んでいましたが、養鶏に関心があった壮平は、その傍ら養鶏場をはじめました。そして名古屋市桑名町に養子した弟正秀の協力を得て、少ない餌でよく育ち、たくさんの卵を産み旨い肉になる、そして病気に強い鶏の新品種づくりに取り組みました。その結果、バフコーチンと地鶏を交配させた、新品種「名古屋コーチン」（後に名古屋種と改称）と、呼ぶ日本実用鶏第1号をつくり出しました。

* 「故海部壮平氏」の墓（金剛山大泉寺） *

小牧市池之内466 ☎0568-79-8138

大山寺は、天正7年三ツ瀨の曹洞宗青松山正眼寺の末寺として創建されました。明治28年10月1日海部壮平48歳の働き盛りだったが過労死のためこの世を去ったといわれています。（法名は声顔法泉居士）壮平が祀られている大泉寺からは、今でも海部養鶏場跡地がよく見渡せました。





*** くりの木ランチ 新鮮体験農園 ***

小牧市大字大草5995 ☎0568-79-1828
ホームページ <http://www.crestfarm.co.jp/kurinoki/>

「安全・安心」「新鮮」と「おいしい」「楽しい」をテーマにした、新鮮体験農園です。直売所で、たまごや豚肉を使った自慢工房（ミート・菓子惣菜）の商品や新鮮な野菜・果物などをお買い物しました。名古屋コーチンの卵は即完売でした。こだわりの卵で作ったシュークリームは絶品！！お土産に買って帰る人が多かったです(^o^)

*** 福巖寺（火渡り神事） ***

小牧市大字大草5229 ☎0568-79-2183

宝徳2年（1450）、大草城主西尾道永により野口に建立された宝積寺（ほうしゃくじ）の法灯を継いだお寺です。開山は盛禅和尚で、絹本着色盛禅画像【※】が残ります。大草集落の西の山中にあり、曹洞宗の中本寺格です。

毎年12月の第2日曜日に「火防（火伏）祈願」が行われます。境内に縦7m×横5m四方でしめ縄を張り、その中央に薪をぎっしり敷き、左右には松の枝を高く積み火渡り場を作ります。

火が高く燃え盛る中、御岳教の行者は九字を切って八代竜王を呼び、火勢が弱まると印を結びながら火渡りをします。行者が渡り終わると、講中の人・地元の人・一般市民も渡ることができます。信仰は、地元はもとより春日井・瀬戸・東濃地方にも広く及んでいます。



けんぼんちやくしよくせいぜんがぞう
※絹本着色盛禅画像（市指定有形文化財）

縦166cm横55.4cmの絹本画像で、大草城主西尾道永が福厳寺開山盛禅和尚の象を描き、盛禅和尚が賛をしたもの。永正3年（1506）の作と伝えられ、色彩も鮮やかで剥落も少ない。



とうせいほうきょういんとう（市指定有形文化財）
陶製宝篋印塔

高さ4m程の志野釉の陶器でできた宝篋印塔。天保7年（1836）に瀬戸の陶工、早梅亭が製作したが、明治24年（1891）の濃尾大震災で倒壊した。現在のものは、明治33年に再建された。宝篋印塔に供えられている香炉も陶製で天保6年の銘がある。

* かな和（名古屋コーチン料理）



小牧市大字東田中1632-1 ☎0568-72-6333 FAX 同
◆営業時間 11:30～14:00、17:00～22:00 ◆定休日 月曜日
ホームページ <http://www.nagoyakochin.co.jp/>

昭和50年の創業以来、季節感を巧みに表現した日本料理、うまみたっぷりの名古屋コーチンのすき焼き善を堪能しました。幸せいっぱいでした(*^_^*)